



## 令和6年度盛岡市地域おこし協力隊募集要項 募集テーマ 4

デジタルの力で、盛岡を笑顔に！  
(活動地域:市内全域)

盛岡市

## 自然あふれる ちょうどいい街・もりおか

盛岡市は岩手県の県庁所在地で、南部盛岡藩の城下町として 400 年を超える歴史が息づく、人口約 30 万人の中核市です。市内中心部には、美しい川が流れ、岩手のシンボルである岩手山が見守る、緑あふれるまち・盛岡市。

そんな盛岡市には、歴史と風土に培われた「チャグチャグ馬コ」や、世界一の太鼓パレードとして認定された夏の風物詩「盛岡さんさ踊り」、秋の訪れを告げる恒例の「盛岡秋まつり山車」といった四季折々の祭りの他、伝統的工芸品第一号指定を受けた南部鉄器、盛岡三大麺（盛岡冷麺・盛岡じゃじゃ麺・わんこそば）、清らかな水から作られる日本酒や地ビールなど、多くの特産品があります。

そして令和 5 年 1 月には、アメリカのニューヨーク・タイムズ紙（電子版）「2023 年に行くべき 52 カ所」において、中心市街地の歴史的な建物と川や公園などの自然があり、まちを歩いて楽しめる点や、コーヒー店、ジャズ喫茶などの文化が根付くまちとして評価され、イギリスのロンドンに次ぐ 2 番目に盛岡市が選ばれました。これを契機として、その豊かな自然、歴史や文化など、盛岡が持つ多様な価値や魅力が改めて世界から注目されています。

ぜひ皆様も、都市の快適さと豊かな自然が調和する城下町・盛岡で、地域おこし協力隊の活動を始めませんか。

➤ 盛岡市プロモーション動画（協力隊員が作成しましたので、ご覧ください。）

<https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/1021559/1021610/1009224/1024961.html>

さんさ踊り



石割桜



NY  
タイムズ紙  
盛岡市選定



わんこそば



### - 統計情報 -

面積 886.47平方Km  
人口 28万9,399人  
世帯数 13万3,906世帯  
(令和3年4月1日時点)



市章

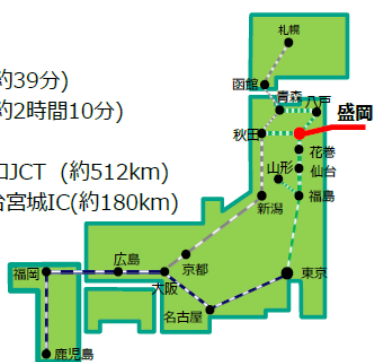
### - アクセスガイド -

#### ★鉄道

盛岡-仙台(約39分)  
盛岡-東京(約2時間10分)

#### ★自動車

盛岡IC-川口JCT (約512km)  
盛岡IC-仙台宮城IC(約180km)



### 関連情報 URL

▶盛岡市公式ホームページ

<https://www.city.morioka.iwate.jp/>

▶盛岡市移住・定住情報

<https://www.city.morioka.iwate.jp/kurashi/1027362/1028062/index.html>

盛岡の関係人口を考えるプロジェクト▶盛岡という星でウェブサイト

<https://planetmorioka.jp/>

▶盛岡という星でインスタグラム

[https://www.instagram.com/planet\\_morioka/](https://www.instagram.com/planet_morioka/)

## 盛岡市地域おこし協力隊について

盛岡市では、平成 29 年度から地域づくりや地元の若者の地元定着を目的として地域おこし協力隊を導入しました。これまでの着任者数は 28 名となり、そのうち 10 名（令和 6 年 1 月時点）が、中山間地域活性化や関係人口創出等を活動テーマとして取り組んでいます。

令和 6 年度は、引き続き地域づくりをベースとして、国内外から注目を集める盛岡市の魅力を効果的に発信するために「シティプロモーションの推進」や、市民の「健康づくりに関する企画・運営」を行う、新規隊員を募集します。（※）

活動期間中は、テーマ毎に所属する担当課や受入企業が活動のサポートを行う他、退任後起業・事業継承を目指す方向けの補助制度を設けています。

また、現役隊員間では月 1 回程度の「定期ミーティング」における情報共有に加え、隊員が企画・運営するイベントでの活動協力など、隊員同士の「横のつながり」もあります。  
※採用決定者が決まった募集テーマは、順次募集を終了します。

▶盛岡市公式ホームページ 地域おこし協力隊

<https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/machizukuri/1020669/index.html>

▶これまでの着任テーマ及び人数

| 着任したテーマ（活動地域）  | 着任数 |
|--|-----|
| 盛岡が持つ魅力のPR（市内全域）   | 2名  |
| 金山の里・大ケ生地域における山里暮らしのモデル構築（大ケ生地域）                         | 3名  |
| ユートランド姫神を軸とした玉山エリアの活性化（玉山地域）                             | 2名  |
| 清流・築川の里で実践！森と川に育まれた暮らしに根付く「農」の継承支援（築川地域）                 | 3名  |
| 極寒天国（しばれすとパラダイス）・藪川地域をもっと稼げる地域に！（藪川地域）                   | 3名  |
| 「スポーツ」による盛岡広域圏の魅力発信と賑わい創出（盛岡広域 8 市町）                     | 2名  |
| 移住・定住・交流人口対策の推進（市内全域）                                    | 2名  |
| 「盛岡手づくり村」と「つなぎ温泉」等との連携による繋地域の魅力創出（繋地域）                   | 1名  |
| 猟師（ハンター）×農業で切り拓く！ヒトと野生鳥獣が共存する地域づくり（市内全域）                 | 2名  |
| 道の駅もりおかオリジナル商品開発プロジェクト（玉山地域）                             | 1名  |
| 関係人口による盛岡地元企業等応援プロジェクト（市内全域）                             | 2名  |
| 獣害から「農のめぐみ」を守るプロジェクト（玉山地域）                               | 1名  |
| ～市総合交流ターミナルの利用促進と地域活性化～もりおかで一番元気な温泉館を、私たちと目指しませんか。（玉山地域） | 1名  |
| 健康づくり習慣化の推進及びスポーツによる盛岡市の魅力発信（市内全域）                       | 1名  |
| まちなかの賑わい創出による中心市街地活性化（市中心市街地）                            | 1名  |
| 高校生等のシビックプライド醸成プロジェクト～地元企業や関係人口とのマッチングを通して～（市内全域）        | 1名  |
| 合計   | 28名 |

# テーマ概要

## ■現状と課題

盛岡市では、「デジタルのチカラで、市民の多様なライフスタイルに寄り添う、徹底的に便利な市役所の実現」を目指して、令和3年度に盛岡市行政デジタル・トランスフォーメーション（DX）推進計画を策定し、デジタル技術やデータを活用した市民の利便性向上と行政事務の効率化に向けて取り組んでいます。

計画を通して、これまでに、リモート窓口の実証実験や、デジタル格差解消に向けてスマートフォン講習会等の開催等、様々な事業を行ってまいりましたが、地域に寄り添ったデジタル支援の更なる推進のため、地域おこし協力隊を募集します。

本テーマを担当する地域おこし協力隊には、高齢者等を対象としたスマートフォン教室や相談会の開催や、デジタル支援員の育成等の活動に取り組んでいただきます。また、もりおかシティアプリやデジタル化に関するイベントの企画など、御自身のアイデアを活かしていただく業務もあります。地域のDXには、「デジタル」と「人」を繋ぐ人材が不可欠です。様々な人と触れ合うのが好きな方、御自身のデジタルスキルを地域に役立ててみたい方等、たくさんの御応募をお待ちしております。

## ■活動目標

- ・市内各地区でのスマホ教室や個別相談会の開催や地域でのデジタル支援員（デジタルアンバサダー）の育成によりデジタルデバイドの解消を図る。
- ・デジタル技術を活用したイベントの開催、アプリの開発などにより地域の活性化につなげる。
- ・行政手続き等のオンライン化について、市と連携しながら支援を行い、市民サービスの向上を目指す。

## ■活動内容

### ◆スマートフォン講習会・相談会の開催

盛岡市内の各地域の公民館等で、スマートフォンやタブレット等の操作が苦手な高齢者等の地域の方々を対象としたスマートフォン講習会・相談会の運営と、講師をお願いします。

また、経験を重ねていただき、ゆくゆくは地域の方々講師（デジタル支援員）となれるよう、育成をお願いします。

### ◆市のリモート窓口の支援

一部の公民館等に設置を予定するリモート窓口について、使い方が分からないの方々に対する支援や利用促進のためのPR等をお願いします。

### ◆その他の活動

- ・小中学校での情報モラル講習の取組支援
- ・SNSやYouTube等を通じた地域の情報発信
- ・市のデジタルイベントに関する企画・運営



- ・アプリの企画・開発などのスキル・経験がある方は、もりおかシティアプリの企画開発
- ・その他、デジタルを活用した地域の活性化及びデジタルデバインド解消のために必要な業務

#### □一日のスケジュールの例

- 9：00 出勤 スケジュールやメール等の確認
- 9：30 情報企画課と打合せ
- 11：30 公民館へ移動 スマートフォン講習会の準備、会場設営
- 12：00 昼食
- 13：00 スマートフォン講習会の開催
- 14：30 スマートフォン操作相談会 地域の方々との交流・意見交換
- 15：30 市役所に帰庁 総括と次回の準備
- 16：00 退庁

#### □3年間のスケジュールの例

- 1年目・1か所地域を指定し、月1～2回講習会・相談会を開催する。
  - ・リモート窓口の支援を行う。
  - ・地域住民との交流を深め、地域の魅力を見つける。
- 2年目・スマートフォン講習会・相談会の拠点を広げる。
  - ・デジタル支援員の育成に向けた講習を実施する。
  - ・SNS等で地域の魅力を発信する。
- 3年目・SNS等を活用した地域の魅力の発信方法について講習会を開催する。
  - ・退任後に向けた起業・就業等の準備

### ■求める人物像

- ・ICT関連業務に携わった経験がある方
- ・人の話を聞くことや相談に乗ることが好きな方
- ・地域住民と積極的にコミュニケーションを図り、デジタル化に戸惑っている人に親切丁寧に教えることができる方
- ・初対面の方と話すことに抵抗がない方

### ■職場・働く仲間の紹介

盛岡市情報企画課は、現在10名の職員が在籍しています。広いフロアではありませんが、その分職員同士のコミュニケーションが取りやすく、和気あいあいとした雰囲気職場です。

盛岡市では、デジタル化推進に向けた協力隊を始めて導入しますが、月1回のミーティングの場を設ける、着任後数か月間は、スマートフォン講習会の現場に同行する等のサポート体制を整えております。

地域おこし協力隊の方には、デジタルを身近に思ってもらえるよう、「困ったときのお助け人」の立場で、地域の人たちに温かい気持ちで接していただき、デジタル格差の解消につなげていただけることを期待しております。

# 募集要件等

## 1 募集人数

1名

## 2 応募資格

次の各号の要件を全て満たす方とします。

### (1) 次のいずれかに該当する方

ア 三大都市圏をはじめとする都市地域等から本市に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方

※三大都市圏とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、岐阜県、愛知県、三重県、京都府、大阪府、兵庫県及び奈良県をいう。都市地域とは、過疎、山村、離島、半島等の地域に該当しない地域をいう。

※住民票上の住所ごとに詳細な要件がありますので、事前にお問い合わせください。

なお、実際に住民票を本市に異動していただくのは、協力隊として任用された後となります。

イ ①本市以外の市町村において、地域おこし協力隊員として同一地域で2年以上活動し、かつ解職後1年以内の方、②JET プログラム参加者として2年以上活動し、かつ終了後1年以内の方、または③海外に在留し市町村が備える住民基本台帳に登録されていない方の、いずれかに該当する方で、協力隊員として採用された後に本市に生活の拠点を移し、住民票を異動することが可能である方

(2) 協力隊員としての任期が終了した後、本市に定住を目指す、または本市の地域の振興に資する活動を続けようとする方

(3) 心身ともに健康で、地域に馴染む意思があり、誠実に職務が遂行できる方

(4) 地域住民や行政とのコミュニケーションが図れ、地域づくり活動に理解と熱意があり積極的に参加できる方

(5) 普通自動車免許（AT限定可）を有しており、日常的に運転を行っている方

(6) 次のスキルを有する方

- ・パソコンを日常的に使用していて、一般的な操作（ワード、エクセル、パワーポイント、インターネット、メール及び SNS 等）が可能な方
- ・スマートフォンやタブレット等の端末の基本的な操作についての知識を有しており、講座の講師を務められる方

## 3 活動場所

勤務先は、盛岡市庁舎（盛岡市内丸12番2号）本館6階 情報企画課です。

活動エリアは、市内全域です。

（市庁舎を拠点として、市内の公民館等に赴き、活動します。）

## 4 所属

総務部情報企画課

## 5 活動時間

1週間あたり30時間の範囲内において、週5日（任用時に担当課と調整の上、週4日にすることも可能です）を基本としますが、別途勤務割表の定めによる場合があります。

## 6 任用形態

会計年度任用職員（パートタイム）とします。

## 7 任用期間

任用期間は、着任日から令和7年3月31日までとします。ただし、通算3年を限度として、従前の勤務実績に基づく能力の実証により、公募によらない再度の任用を行う場合があります。

## 8 報酬

月額：146,167円

※報酬から、社会保険料（健康保険、厚生年金、雇用保険）が天引きされます。

※このほか、通勤手当、期末手当・勤勉手当（最大4.5月分/年）等がそれぞれの要件で支給されます。

## 9 待遇・福利厚生

(1) 社会保険（健康保険、厚生年金、雇用保険等）に加入します。

(2) 住居は、予め隊員と協議した上で、市が借上げます。

※家賃は5万円まで市が負担します。光熱水費等は自己負担となります。

(3) 活動に必要な車両は、予算の範囲内で市が貸与します。

※貸与の車両は私用に使うことはできません。自家用車の持ち込みをお勧めします。

(4) 活動に必要な消耗品や燃料費、旅費等の経費は予算の範囲内で市が負担します。

(5) 引越しに必要な経費は、自己負担となります。

## 10 兼業

任期終了後の定住を円滑に進めるため、兼業を必要とする場合は予め相談してください。

## 11 休日・休暇

毎週土曜日及び日曜日、「国民の祝日に関する法律」に規定する休日、12月29日から翌年の1月3日までの間。ただし、別途勤務割表の定めによる場合があります。

有給休暇（初年度は任用期間に応じて1～10日）、その他特別休暇があります。

## 12 現地見学会・情報交換

現地見学会又はオンラインによる情報交換を希望する場合は、随時対応します。現地開催の場合は、交通費は自己負担となります。また、市役所内や電話などでの説明・問い合わせにも可能な範囲で対応しますので、お問い合わせください。

※参加は必須ではありませんが、可能な限り参加をお勧めします。

### 13 応募方法

#### (1) 受付期間

令和6年1月12日(金)～令和6年6月28日(金)※必着  
ただし、随時選考としますので、採用者が決まり次第募集を終了します。

#### (2) 応募方法

応募用紙・活動目標(市のホームページからダウンロード)、住民票、普通自動車運転免許の写し(表面と裏面)を郵送してください。  
なお、応募書類は返却しませんので、予め御了承ください。

### 14 選考方法

#### (1) 書類選考

応募用紙・活動目標の記載内容で書類選考を行いますので、漏れなく記載してください。書類選考結果は、文書で通知します。

#### (2) 面接審査

書類選考合格者を対象に面接審査を行います。日程について、詳しくは書類選考結果を通知する際にお知らせします。また、面接は、原則盛岡市内で行います。面接場所までの交通費等の経費は、自己負担となります。

ただし、面接審査はオンラインによる方法とする場合があります。

#### (3) 隊員の決定

面接審査の結果は、文書で通知します。

#### (4) その他

- ・市が御応募書類を受領後、隊員の決定(書類選考及び面接審査)には、通常1カ月程度かかります。
- ・選考の経過及び結果の問い合わせにはお答えできませんので、予め御了承ください。

### 15 提出・問い合わせ先

(募集・応募に関すること)

〒020-8530 岩手県盛岡市内丸12番2号  
盛岡市市長公室企画調整課政策調整係  
電話：019-626-7534  
E-mail：[kikaku@city.morioka.iwate.jp](mailto:kikaku@city.morioka.iwate.jp)

(活動内容に関すること)

〒020-8530 岩手県盛岡市内丸12番2号  
盛岡市総務部情報企画課  
電話：019-626-7514  
E-mail：[joho@city.morioka.iwate.jp](mailto:joho@city.morioka.iwate.jp)